

特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター

2023年度 事業報告

<b>事業名</b>	サブリ村野受付事業	<b>事業担当</b>	受付職員、ネットワークルーム職員
<b>事業目的・趣旨</b>	枚方市公共スポーツ施設及び文化施設の運営管理		
<b>本年度 重点取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に対する安全配慮の取り組みを継続して実施する。</li> <li>・NPOセンターの利用率向上に寄与する。</li> </ul>		

〔成果〕 \* コロナ感染対策のための消毒作業、消毒作業の日報は 5/7 で終了。マスク着用も任意となり、利用状況も含めて、徐々に戻りつつある。  
 \* 今年度の利用状況は、以下の通り。NPOセンターの利用率が、コロナ前より上がってきている。  
 NPOセンター：2023 年度平均利用率 **49.7%** (参考：2022 年度 43.4%、2021 年度 38.0%、2020 年度 34.2%、2019 年度 42.1%)  
 スポーツセンター：2023 年度平均利用率 **83.1%** (参考：2022 年度 79.6%、2021 年度 82.2%、2020 年度 58.4%、2019 年度 87.3%)

〔翌期に向けて〕 \* キャッシュレスシステムの導入が予定されており、各担当課と連携をとりながら適切に対応していく。  
 \* 今年度実施できなかった職員のスキルアップのための「接客研修」「AED研修」を実施していく。  
 \* NPOセンターの利用向上のための協議を担当課と継続していく。

**2023 年度実績**

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日々管理/利用者対応	→											→
月切り集計(利用実績)	→											→
月切り報告(消毒日報)	→	→ 5/7 終了										
月切り報告(NPO 申請書数)	→											→
職員研修												

<b>事業名</b>		情報発信と管理事業						<b>事業担当</b>		高尾、重村、山崎、中島			
<b>事業目的・趣旨</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内のイベント等に関する情報の発信</li> <li>・市内の市民活動団体に関する情報の報告</li> <li>・その他市民活動に関する情報の発信</li> <li>・各種助成制度の情報収集と提供</li> </ul>											
<b>本年度重点取り組み</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告や啓発をよりスピーディに実施するため、ブログを作成し、随時掲載していく仕組みをつくる。</li> <li>・運営委員、職員の ICT の研修を実施し、スキルアップを目指す。</li> </ul>											
<p>〔成果〕 * ホームページのリニューアルに向けて、Jindo や WIX のアカウントを登録し、実際の稼働について確認している。</p> <p>* データバンクの助成金情報は、ほぼ毎月更新し情報発信を行った。</p> <p>* ひらせんナビの掲載内容を SNS に掲載して相乗効果を得るように工夫した。</p> <p>* データバンクに紐づけする形で「掲示板」のサイトを作成し、掲示内容、ルール作りを進めた。</p> <p>〔翌期に向けて〕 * 2025 年度までにホームページリニューアルに向けて、コンテンツの整理や他団体のサイトの調査・分析を進める。</p> <p>* ブログは、リニューアル予定のホームページと合わせて開設準備をする。</p> <p>* 情報紙「ひらせんナビ」は、リニューアルに向けて、内容の課題の洗い出し、コンテンツの整理を進める。</p> <p>* 広報紙「ひらんぼ」は、100 号記念号を発行する。</p>													
<b>2023 年度実績</b>													
項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ホームページ		随時更新											
					リニューアル 検討会議					作成媒体、掲載内容等の検討			→
ひらせん データバンク	登録団体 情報									年度更新			
	助成金 情報	更新	更新	更新	更新	更新	更新	更新	更新	更新	更新	更新	更新
Facebook・Instagram・X		随時投稿											
ブログ									掲載方法 検討				→
広報紙「ひらんぼ」													
情報紙「ひらせんナビ」		発行	発行	発行	発行	発行	発行	発行	発行	発行	発行	発行	発行
									内容の 再検討			→	リニューアル プレ発行予定

<b>事業名</b>	学びの広場事業						<b>事業担当</b>	重村、山崎				
<b>事業目的・趣旨</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動への参加促進や、市民活動団体の円滑な団体運営の推進のため、NPO 基礎講座等、市民活動・NPO に関する各種講座を開催し、人材育成を行う。</li> <li>市民団体に対して、講座等の開催の機会を提供し、市民活動の活性化と、自立を支援する。</li> </ul>											
<b>本年度重点取組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO や市民活動を担う人材を育成ためのボランティア講座や説明会を開催する。</li> <li>団体向けに、ICT を活用するための講座を開催する。</li> <li>サブリ村野を利用する団体を増やすとともに、団体がより使いやすくなるためのニーズ調査をする。</li> </ul>											
<p>〔成果〕 *NPO 講座は 5/13(土)と 12/16(土)に実施。定期的実施することで、個別の相談から講座参加を促したり、当センターの強みを広報でPRできている。</p> <p>*みんなの防災は 6/25(土)に実施。危機管理部から枚方市の現状の話もあり内容は濃かったが、参加者が少なく、広報不足だった。</p> <p>*助成金講座は 9/19(火)に実施。団体からの実際の事例を話してもらうことで、参加団体の刺激となった。今回、「ふれあいファンド」の説明も兼ねていたが、平日開催だったため、参加が伸び悩んだ。</p> <p>*ボランティア講座は NPO フェスタのボランティア説明会を兼ねて 8月に実施し、結果フェスタのボランティア活動に参加するメンバーが増えた。3月の開催でも、実際に活動を希望している方も多く、直後のイベントを手伝っていただくなど、動けるスタッフの確保につながった。</p> <p>*サブリ村野学校は、サブリ村野を拠点に利用する団体を確実に増やすためのヒアリングができ、実施団体から NPO フェスタへの参加を促すこともできた。</p> <p>*相談対応から派生した「子ども食堂のつくり方」講座は、関心も高く、市の担当課、保健所が講師として参加していただいた。終了後の名刺交換などで、市の担当課と子ども食堂を検討している団体や個人との関係性づくりができた。</p> <p>〔翌期に向けて〕 *運営委員・職員だけでなく、登録団体やボランティアスタッフからも、講座企画を募り、市民活動の充実にに向けた各種講座を企画・実施していく。</p> <p>*サブリ村野学校にエントリーした団体が自立した活動ができるよう促していく。</p>												
<b>2023年度実績</b>												
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
NPO講座 (NPO 基礎・法人取得他)		5/13 NPO 講座							12/16 NPO 講座			
マネジメント講座 (団体向け)		5/13 NPO 法人 事業報告 作成講座				9/19 助成金 講座					2/11・24 広報講座	
市民向け講座			6/25 みんなの 防災		8/19 ボランティア 講座						2/17 子ども 食堂講座	3/16 ボランティア 講座
サブリ村野学校	2 団体 実施		2 団体 実施	2 団体 実施	1 団体 実施	2 団体 実施		3 団体 実施		3 団体 実施	4 団体 実施	1 団体 実施

事業名	防災災害支援事業						事業担当	重村、中島				
事業目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に関する調査研究と成果の発信を行う。</li> <li>・防災に関する事業の企画・実施及び実施に伴う関係機関との連絡調整を行う。</li> <li>・東日本大震災の被災地などに対し、継続的な支援を行う。</li> </ul>											
本年度重点取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や市民に対しての防災プログラムのニーズを調査し、登録団体と連携したメニューをブラッシュアップさせていく。</li> <li>・サプリ村野の避難所運営など、当センターの災害時の動きについて、研究・検討する。</li> </ul>											
<p>〔成果〕 * 「とっておきの音楽祭」5/21(日)に物産販売で参加。初めてビオルネ前での実施だったが、被災地の状況などを伝えながら販売を実施した。</p> <p>* みんなの防災を6/25(日)に開催。出水期を前に水害と河川事故、枚方市の現状について知ることができる講座を実施した。</p> <p>* 防災小学校(出張講座など)の依頼が少しずつ増えた。初めて、市立図書館や生涯学習市民センターからの依頼があった。また、小学校から「クロスロード」の実施依頼が増えている。</p> <p>* 市社協主催の「災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション」に、運営委員、ボランティア、職員計5人が参加した。</p> <p>* 1月1日に発災した能登半島地震の支援を含めた「むらの防災小学校」を緊急開催。7団体が参加し、来場者はのべ約180人。能登半島支援活動の報告会や、チャリティバザー、募金などを行うとともに、枚方市民に対しての防災啓発の展示やワークショップを実施できた。</p> <p>〔翌期に向けて〕 * 能登半島地震に対する支援活動の方法について、検討、実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 依頼に応じて防災小学校(出張防災講座・授業等)を実施する。</li> <li>* 年に1~2回程度、防災啓発講座等を実施する。</li> </ul>												
2023年度実績												
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防災小学校 (出張防災講座・授業等)			6/18 さだ図書館			9/9 楠葉南 校区		11/26 川越校区	12/10 牧野生涯 学習市民 センター	1/20 津田小学校	2/2 長尾小学校 2/11 津田校区 2/17 平野校区	3/9 牧野 いきいき広場
防災講座・防災学校			6/25 みんなの 防災									3/31 むらの 防災小学校
交流会・自主研修							10/14 災害VC				2/29 交流会 (意見交換会)	
被災地支援 (物産販売等)		5/21 とっておき の音楽祭					10/22 NPO フェスタ					3/11-3/31 キラクノ キロク
防災イベントの参加		淀川河川公園 防災イベント 雨天中止					10/8 淀川河川公園 防災イベント				3/3 よどがわ 防災まつり	

<b>事業名</b>	多様な人たちが地域課題などを考える場の事業	<b>事業担当</b>	松元、山崎、重村
<b>事業目的・趣旨</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生がまちづくりについて考え、実践する機会の企画・運営</li> <li>・市民活動に関する研修</li> <li>・市民活動への参加に向けた支援</li> </ul>		
<b>本年度 重点取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が行う社会体験活動のサポートを実施する。</li> <li>・まちづくり井戸端会議を実施する。</li> </ul>		

## 〔成果〕

## \* 学生が行う社会体験活動のサポート

- ・中学生以上の学生を対象にした「夏休みボランティア体験」「春休みボランティア体験」を実施。
- ・16団体23プログラムに対して、参加申込総数358人、プログラム参加は300人、キャンセル、中止等の理由を含む不参加は58人。プログラム数が増えたこともあり、参加者数も増加した。
- ・今年度より枚方市内の校区コミュニティも参加対象に加えたことにより、夏祭りイベントでのボランティアなどのプログラム提供を得られた。

## \* まちづくり井戸端会議

- ・当センター主催の講座参加者のうち希望者にメール配信を開始して告知を行うなど、広報手段や方法を改善することで、初参加の方が増加した。

## 〔翌期に向けて〕

## \* 若者の社会体験活動への参加サポート

- ・対象となる年齢層を中学生～30歳未満に拡大し、中学高校の夏休み・春休み時期に合わせて実施していく。

## \* まちづくり井戸端会議

- ・開催日や方法などを検討し、新たな層の参加を目指していく。

**2023 年度実績**

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学生が行う社会体験活動のサポート				ボランティア体験 (7月下旬~8月下旬)								ボラン ティア 体験
まちづくり井戸端会議	実施	実施	実施	実施	中止 (台風接近)	実施	実施	実施	実施 (日中開催)	実施	実施	実施

<b>事業名</b>	多様な主体(NPO、コミュニティ、学校、企業、行政等)との協働事業の企画・調整・実施事業	<b>事業担当</b>	津熊、松元、重村
<b>事業目的・趣旨</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な主体(NPO、コミュニティ、学校、企業、行政等)との協働事業の研修・研究</li> <li>多様な主体(NPO、コミュニティ、学校、企業、行政等)との協働事業の企画・調整</li> </ul>		
<b>本年度重点取組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働・共助という観点で、行政との情報共有の場として意見交換会を開催する。</li> <li>行政とNPOの協働に関して、一緒に学べる研修会を企画する。</li> <li>行政に提案できるように、NPOだけの意見交換会・交流会を企画する。</li> </ul>		

〔成果〕 \* 市駅周辺まち活性化部「社会実験」…3年前から始まった社会実験を3/4～14まで開催。企画・準備・片付け等に参加した。  
 \* 農業振興課「東部活性化事業」→みち・みどり室 道路公園管理課・政策推進課も関連。  
 ・「穂谷☆里山で遊ぼう」(主催：藤阪こども食堂隊) 9/2(土)@穂谷地区東部・農業倉庫前、10/7(日)・11/2(土)@穂谷公園での実施をサポートした。  
 \* 子ども青少年政策課・・・相談対応から子ども食堂講座「子ども食堂のはじめ方」を2/17(土)に開催。担当課と子ども食堂を始めたい人の顔合わせができた。  
 \* 危機管理部との意見交換会…「サプリ村野避難所開設」について、2/29に開催。避難所派遣職員、サプリ村野所長も加わり、具体的な協議ができた。  
 \* 人権政策室との意見交換会…3/25(月)に開催。6団体11人参加。アンケートの結果、引き続き「人権」をテーマに意見交換会を実施することとなった。  
 \* 淀川河川公園管理センター主催事業  
 ・「ひらかたアウトドアくらわんか」(10/7・8)の出展団体募集の協力。防災出展で10/8(日)のみ参加。大阪国際大学の学生との協働出展を実施した。  
 \* 蹉跎中学校「総合的な学習の時間」…昨年度に引き続き団体と調整し、行政・企業・NPOなど10団体の参加につなげた。  
 \* 香里丘高校「探究」…蹉跎中学校と同様のプログラムを進めており、行政7課の参加をサポートした。  
 \* くずはロータリークラブ…「創立50周年記念誌」発行のために、過去に受賞した団体・個人に原稿作成してほしいと依頼があり対応した。

〔翌期に向けて〕 \* 引き続き、セクター横断型の取り組みの橋渡しを行っていく。

### 2023 年度計実績

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協働企画 セクター間の橋渡し						9/2 里山で遊ぼう	10/7 里山で遊ぼう 10/7, 8 ひらかた アウトドア くらわんか	11/2 里山で遊ぼう	12/6 蹉跎中学校		2/1 香里丘高校 2/29 危機管理部との 意見交換会	3/25 人権政策 室との意 見交換会 3/4-3/14 市駅周辺 社会実験

<b>事業名</b>	相談・ネットワークルーム管理事業	<b>事業担当</b>	職員
<b>事業目的・趣旨</b>	NPOに関する総合情報センターとしての市民活動ネットワークルームを管理運営する。		
<b>本年度 重点取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数で相談対応を行い、スタッフ間で共有しながら相談者へのサポート体制をつくる。</li> <li>・さまざまな相談ケースに備えて、内部研修も行いながら、スタッフのスキルアップを目指す。</li> </ul>		

〔成果〕 \*相談内容をサイボウズに入力することで、職員だけでなく、運営委員も情報共有ができるようになり、複数で対応しやすくなった。  
 \*チラシの配架調査を行ったことで公共施設の配架状況を把握でき、送付先施設の見直しと登録団体からのチラシ受け入れ枚数の見直しなどに取り組んだ。

【相談対応（4月～3月）】297件

相談者	会員登録団体	未登録団体	個人	行政	企業	学校	その他※1
人数	106	33	74	31	12	12	29

※1：中間支援団体、サブリ村野受付など  
 ※2：寄贈案内、サブリ村野の利用など

【ネットワークルーム利用（4月～3月）】

来客者：2523人、電話問合せ：1390件

分類	一般	行政・学校	ひらせん関係
来客者	1236	106	1181
電話	477	372	541

※一般：市民、企業など

※ひらせん：団体・ボランティア

相談内容	センターへの 問合せ・要請	団体紹介	組織運営	NPO 法人格取得	ボランティア	その他※2
件数	178	17	17	20	3	62

〔翌期に向けて〕 \*職員の専門性を高め、支援力向上を目指す。

\*中間支援組織として必要な機能や支援(サービス)が提供できるように、見直しを行う。

**2023年度実績**

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
相談対応	随時(内訳は上表の通り)											
ネットワークルーム管理	ネットワークルーム開所(9:30~19:00 / 日曜・第4火曜 9:30~17:30)											
		レイアウト 変更	チラシの 配架調査	→	→							
運営委員会 (月1回)	4/8	5/6	6/10	7/8	8/12	9/9	10/7	11/11	12/9	1/13	2/10	3/9

<b>事業名</b>	フェスタ事業	<b>事業担当</b>	津熊、山崎、重村
<b>事業目的・趣旨</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・枚方市を中心に活動する NPO の元気さと有用性を地域社会に発信する。</li> <li>・NPO・市民活動団体が相互に支え合う仕組みづくりの一機会とする。</li> <li>・多様な人々の市民活動への参画と協働の場として持続可能な地域社会づくりを目指す。</li> </ul>		
<b>本年度重点取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より参加団体が主体的に参加できる仕組みと体制づくりを進める。</li> <li>・事前から取り組めるボランティア募集と活動の場づくりを行う。</li> <li>・サプリ村野の特徴や特性を活かしたイベントづくりを行う。</li> </ul>		

〔成果〕 \* 来場者数は 3,000 人。  
 \* サプリ村野近辺の挨拶周りによって店舗等からの協賛や協力が増えた。また、スポーツセンター施設利用料が減免となり、それを財源に事前活動を実施した。  
 \* 途中キャンセル団体もあったが、サプリ村野学校の実施団体や、展示出展参加を追加したことで、昨年度よりも多い 43 団体 52 出展の参加につながった。  
 \* 昨年度の反省をふまえ、今年度は一般来場者の駐車車を可能としたが、出展団体等の協力もあり、トラブルなく使用することができた。  
 \* フェスタの各種会議（実行委員会、エリア会議、代表者会議、事務局会議等）を再編したことで、団体が主体的に運営に取り組む体制を構築することができ、当センタースタッフ（職員、運営委員、ボランティア）・出展団体の役割が明確となり、効率的に運営を行うことができた。  
 \* ボランティア講座兼説明会を 8/19(土)に開催し、参加した 10 人以上のボランティアの方が広報・装飾などの事前準備活動を行った。学生対象の夏休みボランティア体験からの参加者もあり、若年層のメンバーも活躍した。当センターのボランティアに登録にもつなげることができた。

〔翌期に向けて〕 \* 2024 年度は 10/20(日)に開催を予定している。  
 \* 内容については、この会が開催するということの意義を踏まえて検討する。

**2023 年度実績**

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
サプリ村野 NPO フェスタ							10/22 開催					
実行委員会の開催	4/27 第 1 回	5/18 第 2 回			8/17 第 3 回		10/12 第 4 回	11/16 第 5 回				
各エリア部会の開催		5/18 第 1 回		7/14 屋内エリア	8/17 第 2 回		10/12 第 3 回					
代表者会議の開催			6/23 第 1 回			9/11 第 2 回						
事務局の動き	会場予約 後援名義 団体イン-	広報物の 検討	6/15 第 1 回 事務局会議	7/24 第 2 回 事務局会議	ボランティア 説明会		直前準備	報告書の 作成	次年度 計画	次年度開 催日・場所 の協議	次年度開 催日・場所 の決定	次年度開 催日・場所 を案内
				← ボランティア募集 →								

<b>事業名</b>	本部	<b>事業担当</b>	運営委員、職員
<b>事業目的・趣旨</b>	法人の適正かつ時流に合わせた運営		
<b>本年度 重点取組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種規定の見直しを行う。</li> <li>・会員、登録団体、ボランティアの登録制度の見直しを行う。</li> <li>・公式 LINE を開設し、情報ツールとして活用していく。</li> </ul>		
<p>〔成果〕 * 職員の労務面に関する改善(ネットワークルームの開所時間・勤務体制の見直し、有給休暇付与、勤怠管理システムの導入など)を実施した。</p> <p>* ネットワークルームのレイアウト変更に合わせて IT 環境の見直し・改善を実施した。</p> <p>* 各種規程(定款、就業規則、給与等規程、通勤交通費規程)の見直しを実施した。</p> <p>〔翌期に向けて〕 * 定款をはじめとした各種規定の見直しを行い、時代や現状に合わせた内容へと順次改定していく。</p> <p>* 中長期経営プランの見直しを実施し、この会の方向性を検討していく。</p>			

**2023 年度実績**

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
法人管理（理事会・総会）	議案作成	理事会 総会	官公署への 届け出				議案作成	理事会			議案作成	理事会
規程・会計・労務	ネットワークルーム 勤務体制見直し		勤務体制 変更	有給休暇付与の見直し				規程の見直し・勤怠管理システムの導入				
会員・登録団体	更新作業										更新作業	
ボランティア												更新作業
委員推薦	選考・推薦											
Web・通信環境	IT 環境の見直し・改善作業											
LINE 管理		オープンチャットの 活用方法を検討	オープンチャットの 活用									

**委員推薦**

市民ふくしチャレンジ基金選考委員会(枚方市社会福祉協議会)…松元

枚方市技能勤労者表彰審査会(枚方市役所商工振興課)…重村

枚方市人権尊重のまちづくり審議会(枚方市役所人権政策室)…津熊

枚方市地域密着型サービス等運営審議会(福祉指導監査課)…津熊

枚方市男女共同参画推進審議会(枚方市役所人権政策室)…津熊

枚方市施策評価員(枚方市役所企画課)…松元

枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する意見聴取会…松元

事業名	自主事業						事業担当	運営委員、職員					
事業目的・趣旨	センターが目指すべきミッションの達成に必要な事業および自主財源の確保に必要な事業												
本年度 重点取組み	・ ミッションの達成に必要な事業および自主財源の確保の方法について検討を行う。												
<p>〔成果〕 * フェスタ事業については 8 ページに記載。</p> <p>* 地域貢献 NPO サポートファンドは、活動実績型 1 団体、企画提案型 1 団体に対して助成を行った。</p> <p>* ソーシャルイノベーションチャレンジ（通称ソイチャレ）は、エントリー 4 団体のうち 2 団体が参加した。</p> <p>* 枚方市コミュニティ連絡協議会の研修に講師派遣(ICT 研修)を行った。</p> <p>〔翌期に向けて〕 * 中長期経営プランの見直しにより、必要性和緊急度が高い取り組みについて随時実施していく。</p>													
2023 年度実績													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
フェスタ事業(再掲)							10/22 開催						
地域貢献 NPO サポート ファンド事業					募集要項 案確認	募集開始	1 次選考	2 次選考 贈呈式					
ソイチャレ	4/16 団体募集 説明会		6/7 キック オフ		8/23 アイデア コンテス ト					1/11 チャレン ジコンテ スト			
フェスティバル協議会	毎月 1 回運営委員会、3 月に定時総会												
コミュニティ備品管理	随時対応												
講師派遣												1 件	
若者引きこもり ネットワーク			定例会		定例会		定例会		定例会		定例会		
中間支援ネットワーク参加	4/6 わくわく MT		6/1 わくわく MT		8/3 わくわく MT		10/5 わくわく MT						
(仮称)アドボカシー事業	事業の優先度を勘案して取りやめた												

# 第22期貸借対照表

令和6年3月31日現在  
 特定非営利活動法人  
 ひらかた市民活動支援センター

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金預金	29,676,694	未払金	2,397,261
貯蔵品	128,160	前受金	211,000
未収入金	5,490,225	預り金	10,411
前払金	32,940	仮受金	150,000
仮払金	21,809	未払法人税等	125,300
		未払消費税等	799,800
流動資産合計	35,349,828	流動負債合計	3,693,772
2 固定資産		III 正味財産の部	
什器備品	5	前期繰越正味財産	30,821,491
		当期正味財産増加額	834,570
		正味財産合計	31,656,061
固定資産合計	5		
資産合計	35,349,833	負債及び正味財産合計	35,349,833

# 第22期 活動計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

特定非営利活動法人  
ひらかた市民活動支援センター

(単位：円)

科目	予算額 ①	決算額 ②	差異 ②-①	備考
<b>I 経常収益</b>				
1 受取会費	300,000	311,000	11,000	
2 受取寄附金	95,000	356,500	261,500	
3 事業収益				
受託金事業収益	35,897,652	35,897,652	0	
事業収益	235,000	191,620	-43,380	講座・機器利用料他
販売収益	115,000	150,610	35,610	防災他
4 補助金収益	0	0	0	
5 助成金収益	0	0	0	
6 その他収益				
受取利息	170	186	16	枚方信用金庫他
雑収入	325,000	100,000	-225,000	エネルギー価格高騰対策緊急支援金
経常収益計	36,967,822	37,007,568	39,746	
<b>II 経常費用</b>				
1 事業費				
(1) 人件費				
給料手当及び賞与手当	27,226,722	25,807,295	-1,419,427	
法定福利費	2,000,000	2,001,657	1,657	
福利厚生費	264,000	250,817	-13,183	中退共他
人件費計	29,490,722	28,059,769	-1,430,953	
(2) その他経費				
仕入高	105,000	138,276	33,276	物産
広報費	200,000	181,500	-18,500	求人
旅費交通費	133,000	297,950	164,950	
通信運搬費	472,000	288,096	-183,904	
租税公課	0	0	0	
消耗品費	409,000	464,239	55,239	
事務用品費	600,000	324,625	-275,375	
賃借料	220,000	295,950	75,950	
修繕費	30,000	0	-30,000	
保険料	114,000	94,640	-19,360	施設・ボランティア保険他
支払手数料	77,000	63,275	-13,725	振込手数料
図書費	43,000	14,830	-28,170	
会議費	80,000	80,951	951	
外注費	1,200,000	784,846	-415,154	プリントバック・講師料他
その他経費計	3,683,000	3,029,178	-653,822	
事業費計	33,173,722	31,088,947	-2,084,775	
2 管理費				
(1) 人件費				
給料手当及び賞与手当	1,460,000	1,500,000	40,000	
福利厚生費	0	0	0	
人件費計	1,460,000	1,500,000	40,000	
(2) その他経費				
旅費交通費	5,000	94,740	89,740	
通信運搬費	35,000	84,813	49,813	
租税公課	40,200	41,250	1,050	
消耗品費	29,500	76,934	47,434	
事務用品費	0	0	0	
賃借料	260,000	12,100	-247,900	
修繕費	0	0	0	
支払手数料	4,400	1,462	-2,938	
減価償却費	0	0	0	
会議費	40,000	82,000	42,000	
慶弔費	20,000	68,740	48,740	
雑費	1,250,000	1,100,391	-149,609	
法人税等	120,000	125,300	5,300	法人税等
消費税等	1,650,000	1,643,000	-7,000	消費税等
ふれあいファンド	410,000	110,000	-300,000	ファンド報奨金
社会企業家	121,000	0	-121,000	
エコポイント寄付	40,000	0	-40,000	
WEB設備費用	202,830	143,321	-59,509	
その他経費計	4,227,930	3,584,051	-643,879	
管理費計	5,687,930	5,084,051	-603,879	
経常費用計	38,861,652	36,172,998	-2,688,654	
当期正味財産増減額	-1,893,830	834,570	2,728,400	
前期繰越正味財産額	30,821,491	30,821,491	0	
次期繰越正味財産額	28,927,661	31,656,061	2,728,400	

# 第22期 財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人  
ひらかた市民活動支援センター

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要		金額
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高		570,487
普通預金枚方信用金庫本店営業部		20,663,473
普通預金枚方信用金庫星ヶ丘支店		163,700
普通貯金星ヶ丘郵便局		103,284
郵便振替		2,338,833
普通預金枚方信用金庫本店営業部 (エコポイント用)		965,036
普通預金枚方信用金庫本店営業部 (ふれあいファントム用)		1,313,314
普通預金枚方信用金庫本店営業部 (社会企業家用)		533,336
定期預金枚方信用金庫本店営業部		3,025,231
未収入金		
NPOサポート事業		3,767,500
サマリ村野受付業務		1,722,725
貯蔵品		
日中貿易 マスコット		128,160
前払金		
スポーツ安全協会 ボランティア保険料		32,940
仮払金		
切手買置き分		21,809
流動資産合計		35,349,828
2 固定資産		
什器備品		
折紙機 デュプロフォルダー		1
カラーロール印刷機		1
デスクトップパソコン		1
ムラノ 紙折機		1
きぐるみ		1
固定資産合計		5
資産合計		35,349,833
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金		
3月分人件費		2,071,457
3月分社会保険料		143,488
3月分経費		182,316
未払消費税等		
確定消費税		799,800
未払法人税等		
確定法人税等		125,300
預り金		
源泉所得税		10,411
前受金		
第23期会費収益		211,000
仮受金		
市民活動課 窓口還付用		40,000
スポーツ振興課 窓口還付用		110,000
流動負債合計		3,693,772
負債合計		3,693,772
正味財産		31,656,061

# 財務諸表の注記

- 1 重要な会計方針
  - (1) 財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。
  - (2) 固定資産
    - ① 計上基準  
30万円以上で1年以上使用見込みのものを固定資産に計上しています。
    - ② 減価償却の方法  
定額法により減価償却を実施しています。
  - (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。
- 2 減価償却累計額 1,886,293円
- 3 保証債務、担保提供資産はありません。